

## 「猩々」っていったい何？

皆さんはタイトルの漢字の読み方が分かりましたか。正解は「しょうじょう」です。「猩々」とは、中国（明時代）の古典『本草綱目』に出てくる架空の動物で、猿のように朱色の毛で覆われた体で、言葉を理解し酒を好むとされています。当時は、幸運をもたらす「福の神」と考えられていました。日本では、平安時代中期の古典『和名抄』にその名が出てきます。

今、「猩々」から名が付いた花が園内に咲いています。その名も「ショウジョウバカマ（猩々袴）」。春に湿地で花茎を伸ばし先端に横向きの集合花を咲かせます。名前の由来は諸説あります。一つは、紅紫色の花を猩々の顔に見立て、放射状に広がる葉っぱを袴に見立てたという説。もう一つは、花の色が猩々の朱色の毛や緋袴の色に似ているという説です。一方、英語では、もともと日本に生息しヒヤシンスのような花を咲かせることから「ジャパニーズ ヒヤシンス」と呼ばれます。花言葉は「希望」。園内の遊歩道の脇にひっそりと咲いて、皆さんの来園を待っています。

ぜひ、このかわいい花を見つけてみてくださいね。



## 森の日記

これは、何の跡!?

2月22日(金)

今年の干支イノシシは、無病息災のご利益としてお守りは人気ですが、実際に遭遇したら大変です。勇猛果敢な動物ですが、警戒心が強く夜行性で人の気配がなくなると活発に行動します。特に子育て中は、子どもを守るために攻撃的なので注意が必要です。

最近、園内にはイノシシが餌を求めて地面を掘った跡が多く見られます。日暮れにウォーキングをするときは気を付けましょう。



## 教室のご案内

### 4月

ギフチョウ観察会(自由参加)

7日(日)午前9時~10時

羽化したギフチョウを放ち観察します。

ヒツジの毛刈り(自由参加)

15日(月)午前10時~11時30分

雨天時はウッディードームで行います。

バードウォッチング(自由参加、雨天中止)

28日(日)午前9時~11時30分

春の野鳥を観察します。

### 5月

バードウォッチング(自由参加、雨天中止)

26日(日)午前9時~11時30分

春の野鳥を観察します。

ネイチャーセンターでは、双眼鏡や野鳥図鑑を貸し出しています。気軽に声を掛けてください。

